

子どもが元気になれば、必ず社会は良くなる。 制限より創造できる社会を。

子どもたちの教育をなんとかしたい。これが私の政治の原点です。高校卒業の年に親元を離れ、単身海外へ。異国で生きる厳しさ、異文化や価値観を受容する大切さを学びました。帰国後、小学校で英語を教えた時に、理想と現実のギャップを目の当たりにし、「子どものための教育を創りたい」との想いを強くしました。コロナ禍で子ども達は様々な制限を受け、多くのつながる機会を失ってしまいました。課題は山積していますが、将来の日本を担う彼らのために働く覚悟です。

4期16年の実績

議員給与を月割日割へ
地元野菜を学校給食へ
立川産野菜の利用率 11.2%▶18.2%

ひとり親家庭の経済支援
職業訓練給付金利用者数 65%UP
災害時の保育・学童確保
開園基準を明確化

曙橋交差点を「歩車分離信号」に
給食アレルギー対応の強化
特別支援教育の対応強化
小中学校の防犯カメラ設置促進
防犯灯管理費の自治体負担軽減
地域で暮らす高齢者のこみ出し支援
女性市議の産育休を運営規則へ明記

- みんなで憩える公園づくり・ボール遊びのできる場所を
- 学童保育の口座振替をひとまとめに
- オンライン授業の改善
- 教育・子育て現場の人員確保
- 安全な通学路を推進
- 屋内外スポーツ施設の充実
- 立川農業の推進
- 「くるりんバス」ルートの見直し
- 緊急時の情報提供力の向上
- 行政のデジタル化推進・窓口の改善
- 共通投票所の実現へ

だいすけ動く。

略歴 昭和50年生/上砂川小・五中・東大和高卒 19歳で単身ニュージーランドへ、現地で旅行社・貿易会社に勤務 ■家族 1男2女の5人家族
趣味特技 柔道三段・バスケットボール・トランペット・めだか飼育 ■議会 文教委員長・予算特別委員長・議会改革委員会・議会基本条例策定協議会・農業委員会等を歴任 ■地域 柔道連盟理事 空手道道場会空会顧問 立川・サンバーナディノ姉妹市委員会理事 防衛協会砂川支部 立川いっぴい音楽まつり実行委員会 立川吹奏楽交流会 (公社)立川青年会議所 第51代理事長 五中PTA本部



伊藤大輔

無所属
だいすけ 47歳

たかはた 奈美の もっと住みよい 街なみづくり! 新人

- 教育・子育て**
 - 保育園、学童保育所の待機児童の解消に取り組みます!
 - 子育て広場の充実、ファミリーサポート制度の充実に取り組みます!
 - 発達支援システムへの充実に取り組みます。
 - 知育の助け合い再構築で子供の貧困・虐待をなくします!
 - 子供のインフルエンザワクチン接種の負担感を軽減します!
 - 教育現場で働くみなさんを応援するための支援・予算の確保に取り組みます!
 - 学校給食にもっと地元の野菜を使います!
- 防災・まちづくり**
 - 女性のための防災講座の開催に取り組みます!
 - 防災時の避難所におけるプライバシーの確保など女性が安心して避難できる仕組みづくりに取り組みます!
 - 本場に役立つ女性のための防災グッズを用意したい!
 - 防災倉庫の備蓄品など女性の視点を反映したものになるよう取り組みます!
 - 地元で頑張る消防団や地域防災組織、市民消防隊の支援策策案に取り組みます!
 - 西武線玉川上水駅の拠点化を実現します!

たかはた 奈美 プロフィール
●昭和46(1971)年6月20日生まれ A型
●柏町四丁目在住
●家族 娘(新社会人)、息子(大学生)

いきいき女性活躍!!

- 松蔭高等学校、建築系専門学校卒業後、意匠設計事務所・工務店勤務
- 市内小・中学校PTA・ホリデースクール・青少年健全育成委員役員。
- 放課後子ども教室指導員。白梅幼稚園PTA役員
- 職業 都議会議員秘書、立川総支部政策委員
- 座右の銘 「天網恢恢疎にして漏らさず」
- ～善は必ず栄え悪行には必ず天罰が下るとのこと～
- 趣味 小旅行(パワースポット巡り)、読書(浅田次郎好き)、バレーボール

たかはた奈美応援団

清水 孝治
元立川市議会議員
元立川市議会議員

小田 原きよし
元立川市議会議員

丸川 珠代
元立川市議会議員

清水 庄平
立川市長



たかはた奈美

自民党公認

27年前、当時19歳の私は、阪神淡路大震災の被災地に現職自衛官として派遣されました。任務は瓦礫の撤去と行方不明者の捜索。人の死に触れる初めての大規模災害現場でした。大勢の方々が家族や友人、大切な人達を失った悲しみにどう寄り添うのか、想像を絶する毎日。今でも当時の記憶が脳裏に焼き付いて離れません。多くの悲しみといのちに触れた私だからこそ出来ることがある。生命を、暮らしを、衛る。私に任せてください。

阪神淡路大震災 災害派遣元自衛官 立川を 衛る。

- 災害から市民を衛る**
防災・減災対策の加速化
インフラ維持管理費の軽減
立川密着型の防災網構築
- 子供の未来を創る**
手厚い子育て公的助成へ
働く世代の子育て応援
地域で子育てを支える
- 立川の経済を支える**
コロナ禍に負けない事業支援
地域循環型経済の確率
人材の流出防止

プロフィール 1975年(昭和50年)福岡県出身 46才
現在: 柴崎町在住
福岡県立三池工業高等学校卒業
陸上自衛隊入隊後、阪神淡路大震災災害派遣、地下鉄サリン事件関連警備、富士総合火力演習等に従事。退官後、民間企業で会社員として勤務。2019年4月より大河原まさこ衆議院議員公設秘書(現在私設)。

つくろ。新時代 立川!
私達が自信をもって市民の皆様におすすめします
衆議院議員 大河原まさこ
東京都議会議員 酒井大史



須崎秀信

立憲民主党
すずき ひでのぶ

がんを克服 基本条例 一緒に実現を

11年前に妻をがんで亡くし、一昨年には私自身ががんを患い、多くの人の支えで乗り越えました。これまで以上に社会的立場の弱い人に寄り添って役に立ちたいと決意しています。なかでも「がん対策基本条例」の制定をめざします。平和は私の原点です。

前回公約の 中学校給食が 来年秋スタート!
税金103億円は 市民に還元せよ

- 学校給食の無償化を
- 国保料年1人1万円値下げ
- 補聴器の購入補助を
- 通学路の危険をなくす
- バスの増便とルート改善

憲法9条生かした平和外交を 暮らしを壊す大軍拡はSTOP 日本共産党



浅川修

日本共産党
あさかわしゅういち

心のバリアフリーを はこいしつぎ

知的障がい者と配偶者の視点から、憲法を活用、人権尊重都市宣言、市民に寄り添う立川市政を

立川市清掃美化協力委員会・グループ自然でのゴミ拾いの様子。生活困窮者、障がい者、高齢者の社会貢献、有償ボランティア、就労へのステップの場の充実を。

★知的障がい者(配偶者含む)への相談支援、ピアカウンセラーの充実を。

★市施設に市民交流カフェサロンを設置し、気軽に外出でき健康にも良い町づくりを。

★立川市の施設のトイレや公衆トイレ等すべてにウォッシュレットの設置やアルコール消毒液の設置、生理用品配置。

★大型店舗ビルの多目的トイレを各階に複数設置の推進。

★ふるさと納税の活用を推進し、財政の充実を進めます。

★立川ウドの知名度アップや名産品の開発に努めます。

私は都議会議員選挙では都議会議員:酒井大史(立憲民主党)さんを応援しました。他にも協力を求めて、市民に寄り添う立川市政を進めます。



箱石 石強

行動力! 実現力No.1! まちづくりのエース! 『せっせ』と動く! 『せ』のぶひろの約束

- 防災・環境・交通**
安心と快適な街へ!
- 子どもから高齢者まで**
命を守る社会へ!
- 市民の目線で**
活力ある街へ!

- 風水害対策の強化・推進
- 高齢者等、交通弱者への新たな移動支援
- 安心安全の防犯カメラ設置推進
- 立川駅ホームドア設置の促進
- 学童保育所待機児童の解消
- コロナ禍の市民・事業者支援
- がん・認知症対策の更なる推進
- 福祉まるごと相談窓口の設置
- 文化芸術支援の充実
- 公共施設のWi-Fi環境拡充
- 児童虐待等の福祉部門の体制強化
- パートナーシップ導入へ検討促進

皆様の声を実現しました! 瀬のぶひろの主な実績
街路灯・園内灯のLED化
粗大ごみインターネット受付
残堀川に防災用監視カメラ設置
小中学校にCO2センサー配備
図書館音楽配信サービスの導入
危険なブロック塀等の撤去工事費助成
風水害時の車両一時退避場所の確保



瀬のぶひろ

公明党公認